

2008年3月期 第3四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2008年2月5日

将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北アメリカ、ヨーロッパおよびトヨタが営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争的環境
- ◆ 為替相場の変動、特に日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル及びイギリス・ポンドの相場変動
- ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率および向上と設備投資を実施するトヨタの能力
- ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更で、特に貿易、環境保全、自動車排ガス、燃費効率、安全性の面などにおいてトヨタの自動車事業に影響を与えるもの、または将来の訴訟やその他の法的手続きを含めたトヨタのその他の営業活動に影響を与える法律、規制及び政府政策の変更など
- ◆ トヨタが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- ◆ タイムリーに新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにするトヨタの能力
- ◆ トヨタが材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況

以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

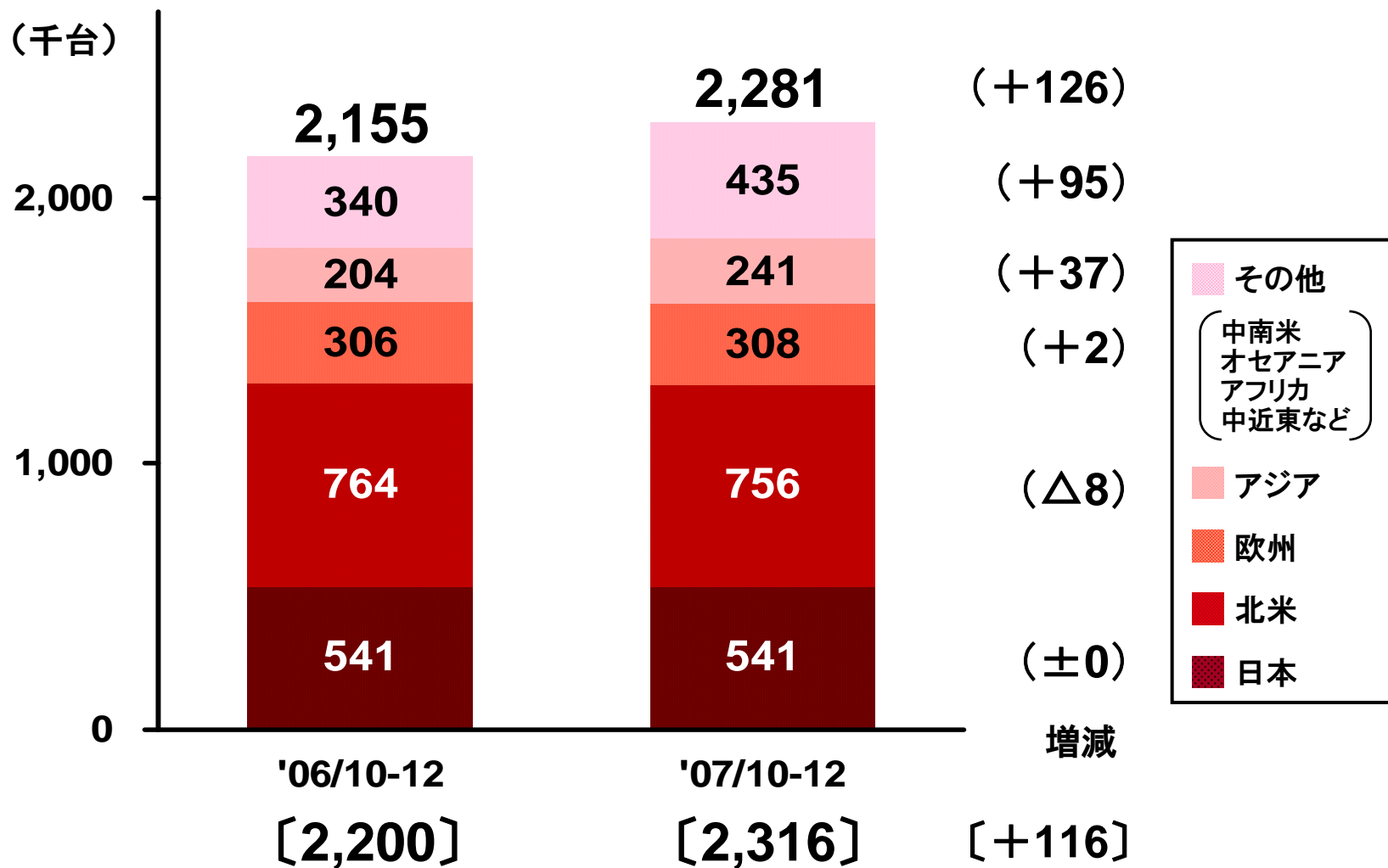
インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびED-NET公開WEBサイト)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

常務役員

伊地知 隆彦

連結販売台数



[] は総販売台数 (小売)

連結決算要約

(単位:億円)

	当第3四半期 ('07/10-12)	前年同期 ('06/10-12)	増 減	
売上高	67,099	61,465	5,634	9.2%
営業利益	6,015	5,747	268	4.7%
税金等調整前 当期純利益	6,527	6,159	368	6.0%
持分法投資損益	791	661	130	19.7%
当期純利益	4,586	4,267	319	7.5%
為替レート	ドル 113円 ユーロ 164円	118円 152円	5円の円高 12円の円安	

連結決算要約（9ヶ月通算）

(単位:億円)

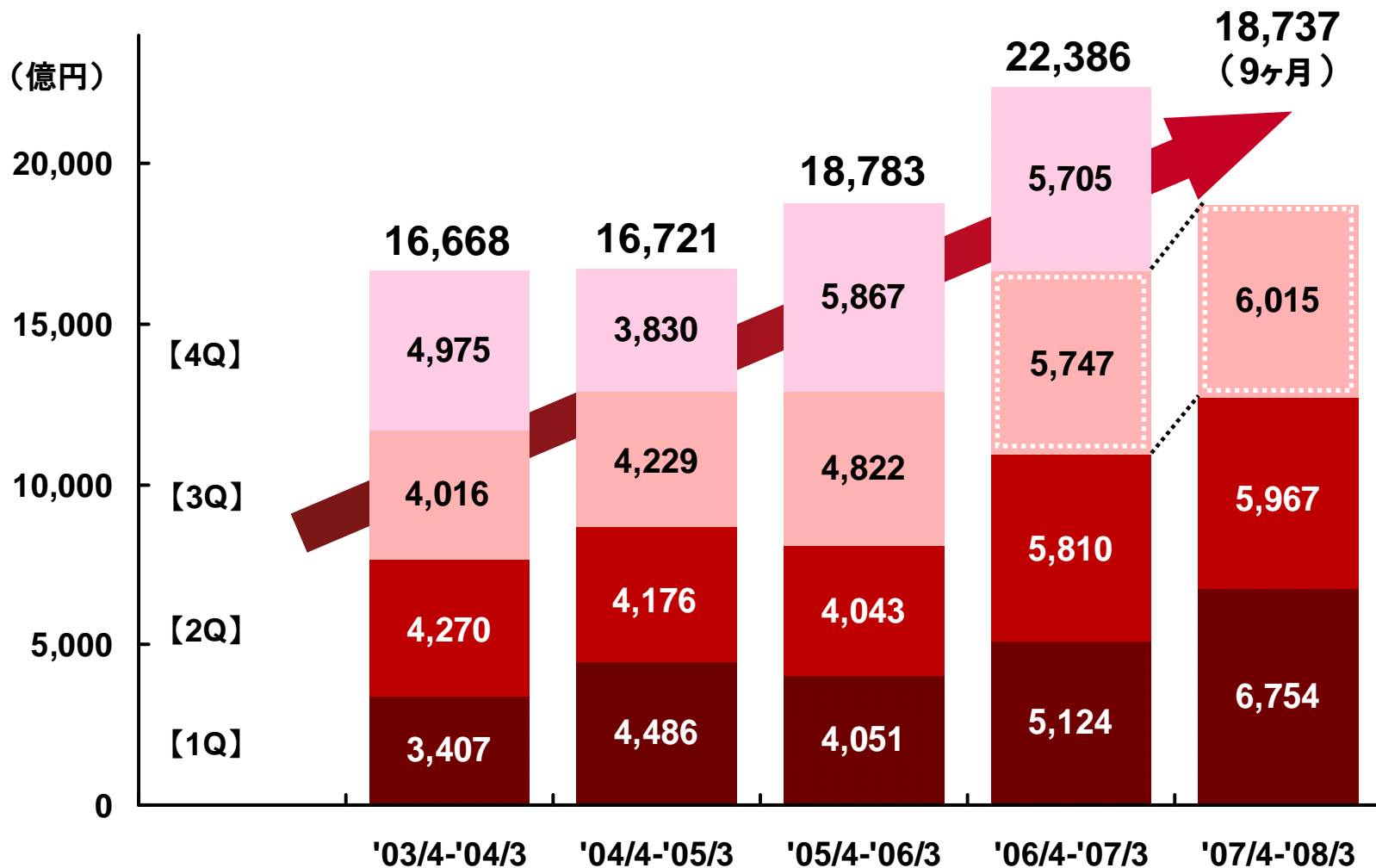
	当期 ('07/4-12)	前年同期 ('06/4-12)	増 減	
売上高	197,221	176,184	21,037	11.9%
営業利益	18,737	16,682	2,055	12.3%
税金等調整前 当期純利益	20,149	17,820	2,329	13.1%
持分法投資損益	2,243	1,556	687	44.2%
当期純利益	14,010	12,039	1,971	16.4%
為替レート	ドル 117円 ユーロ 163円	116円 148円	1円の円安 15円の円安	

連結決算要約

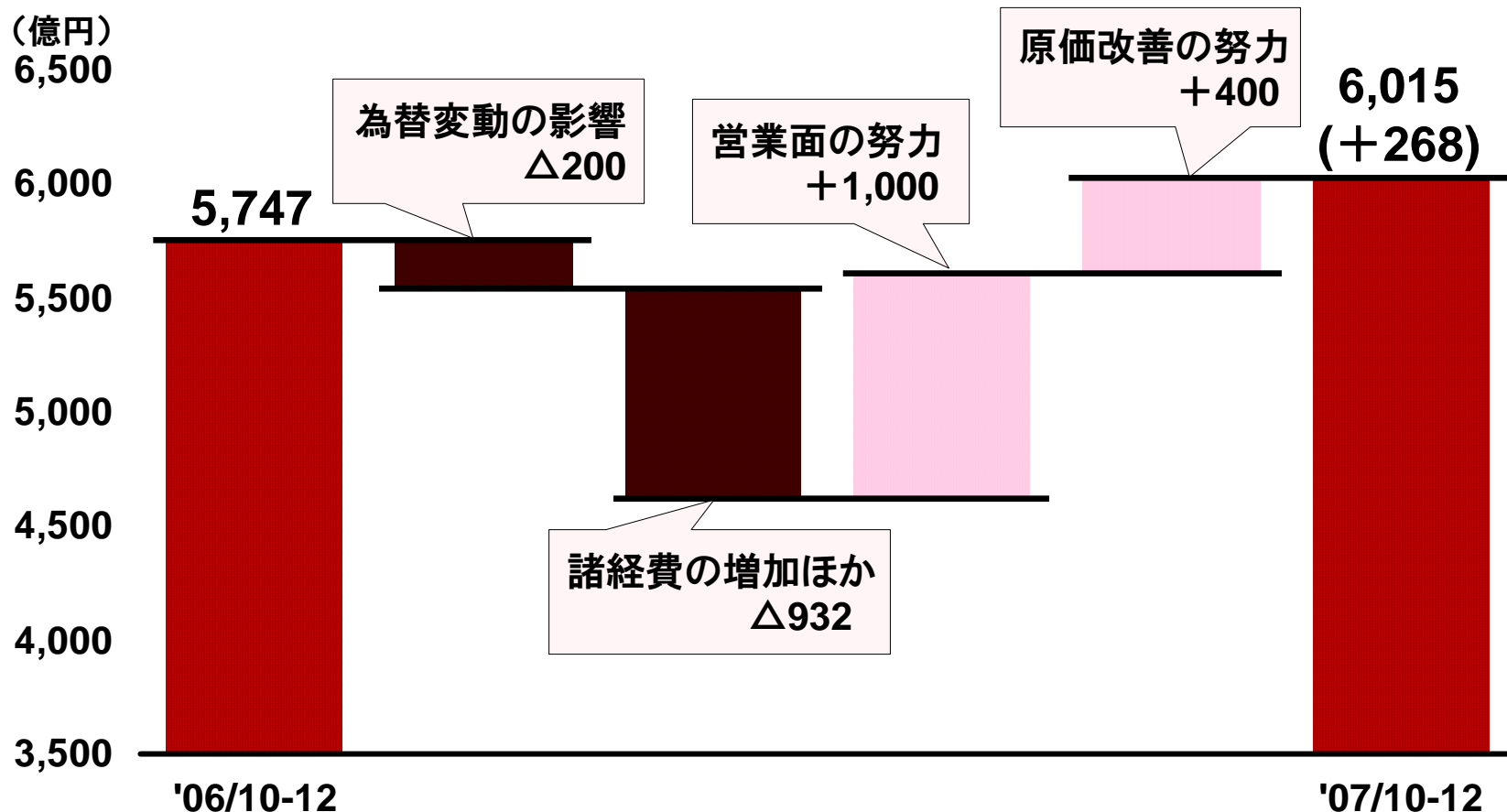
(単位:億円)

	当第3四半期 ('07/10-12)	前年同期 ('06/10-12)	増 減	
売上高	67,099	61,465	5,634	9.2%
営業利益	6,015	5,747	268	4.7%
税金等調整前 当期純利益	6,527	6,159	368	6.0%
持分法投資損益	791	661	130	19.7%
当期純利益	4,586	4,267	319	7.5%
為替レート	ドル 113円 ユーロ 164円	118円 152円	5円の円高 12円の円安	

営業利益の着実な成長



連結営業利益増減要因



<諸経費の増加ほか 内訳>

研究開発費の増加	△178
減価償却費および 設備関連費用	△106
労務費の増加	△170

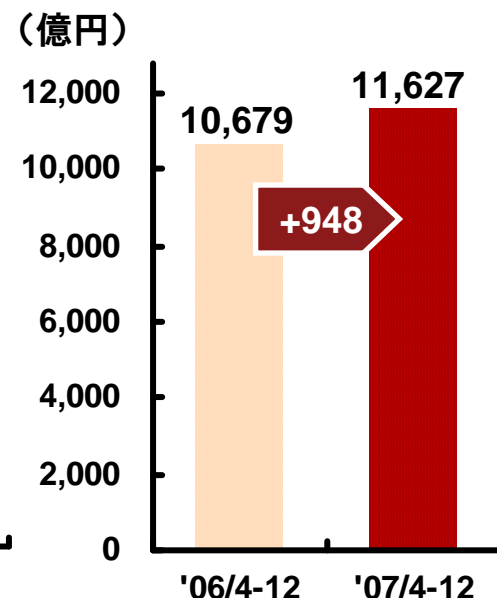
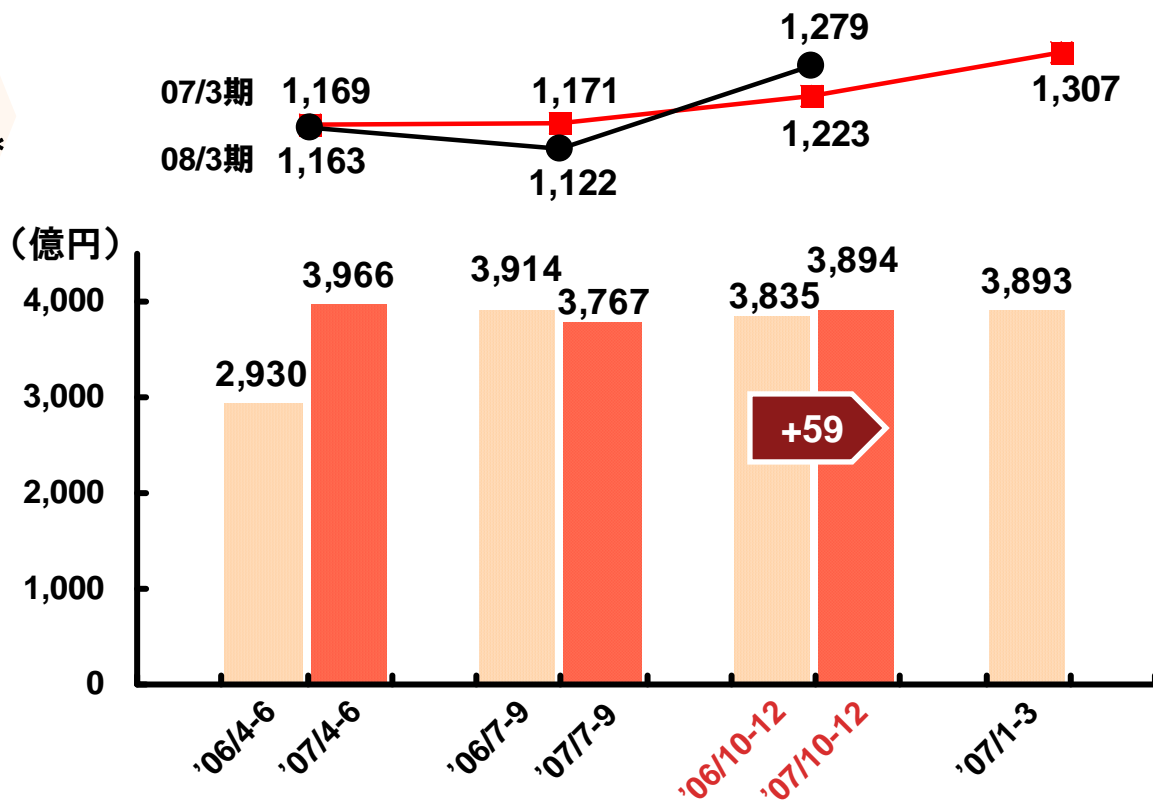
金利スワップ評価損益	△126
その他	△352

所在地別営業利益：日本

四半期

9ヶ月累計

連結
販売台数
+
輸出台数*
(千台)



- ・トヨタ及びレクサスブランドの除軽シェアは47.7%で過去最高。
- ・好調な輸出台数増加などにより、増益。

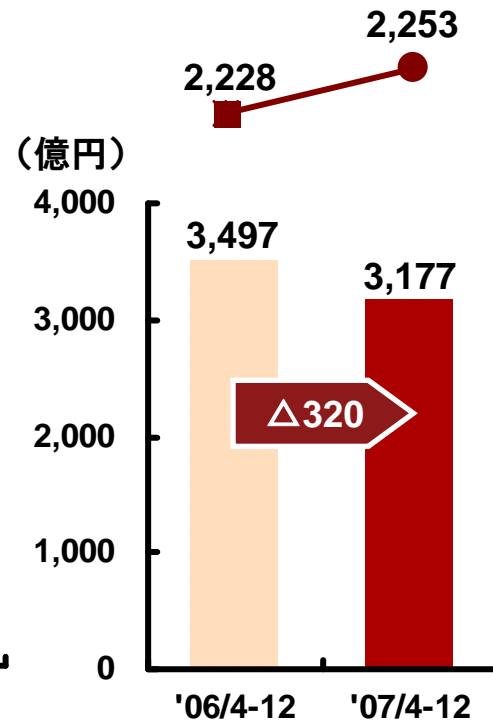
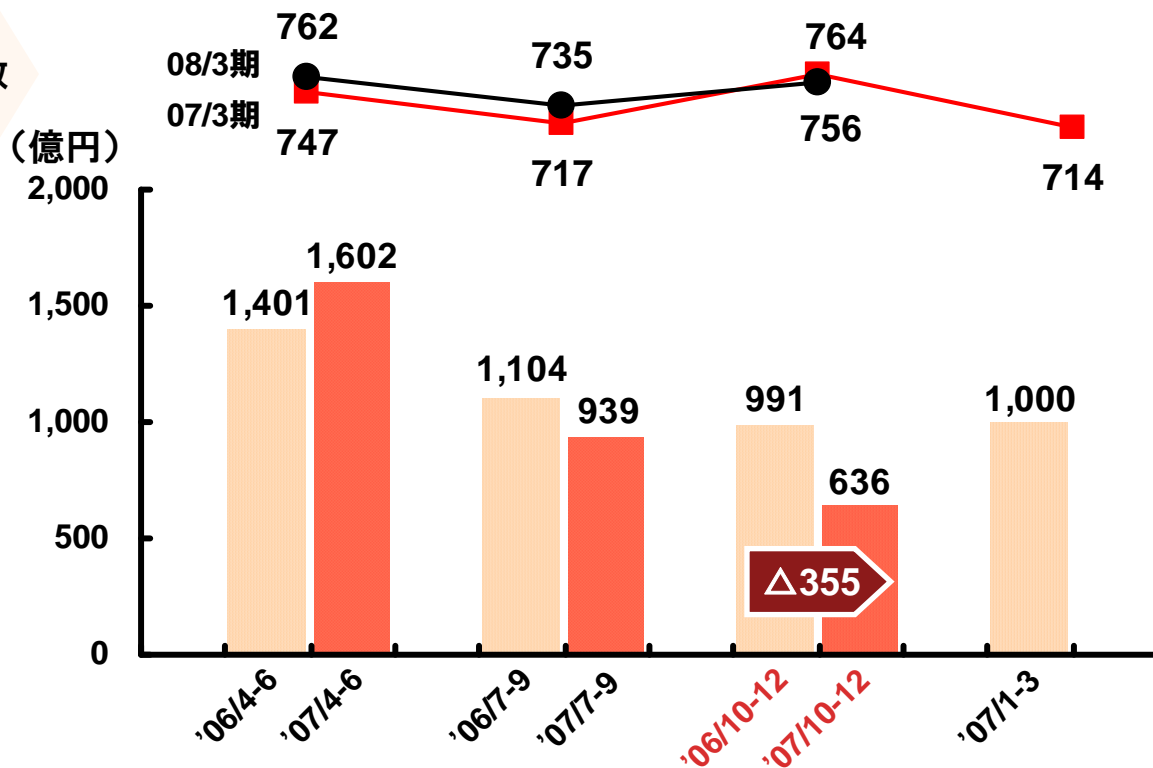
* 単独の海外への出荷台数

所在地別営業利益：北米

四半期

9ヶ月累計

連結
販売台数
(千台)



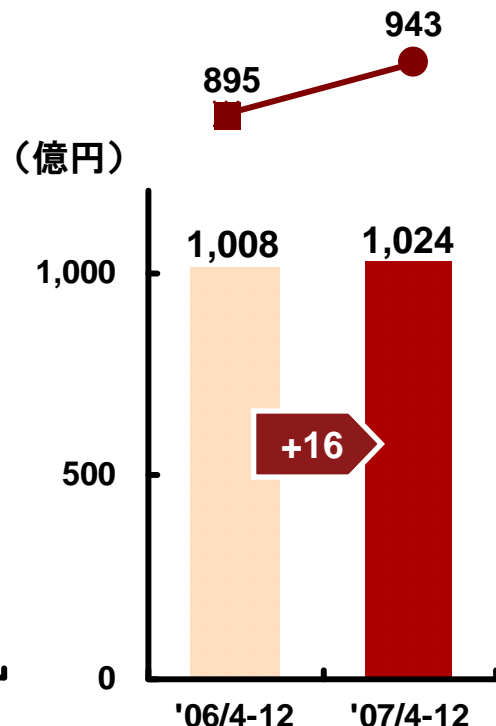
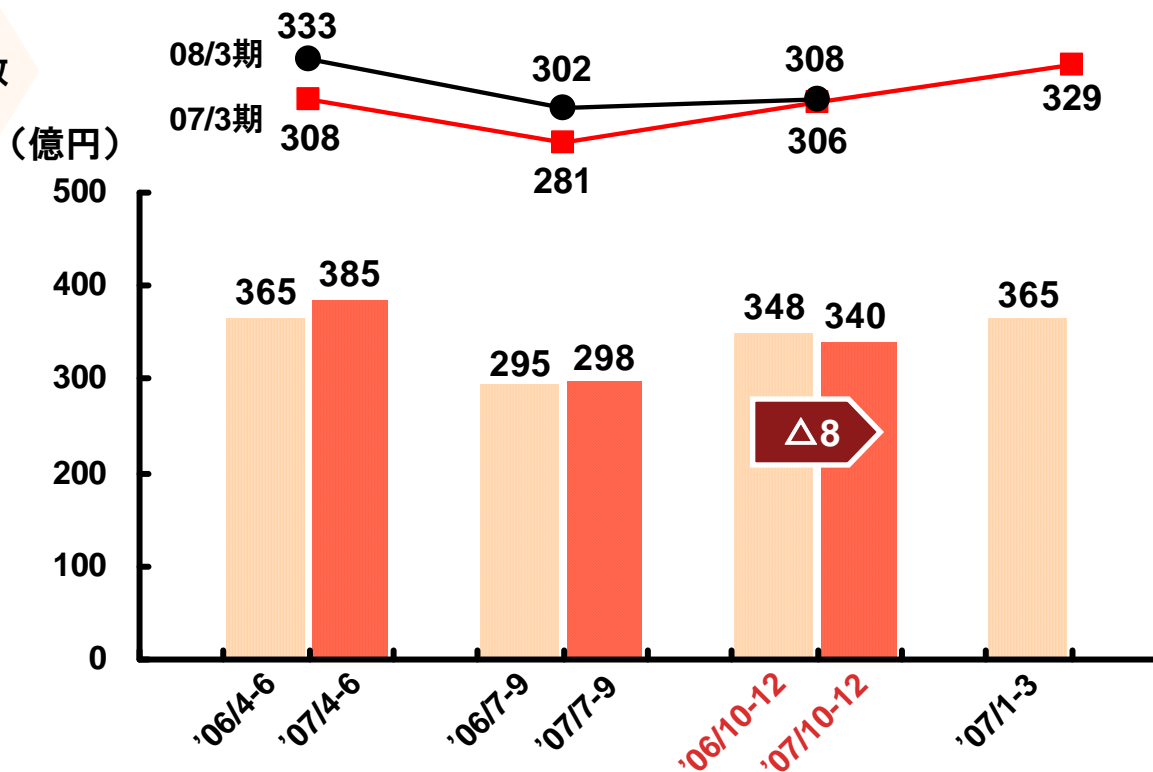
- ・タンドラなどの増販により、米国販売(暦年)は12年連続新記録更新。
- ・会計上の評価損益(金利スワップ評価損益)の影響：△238億円

所在地別営業利益：欧州

四半期

9ヶ月累計

連結
販売台数
(千台)



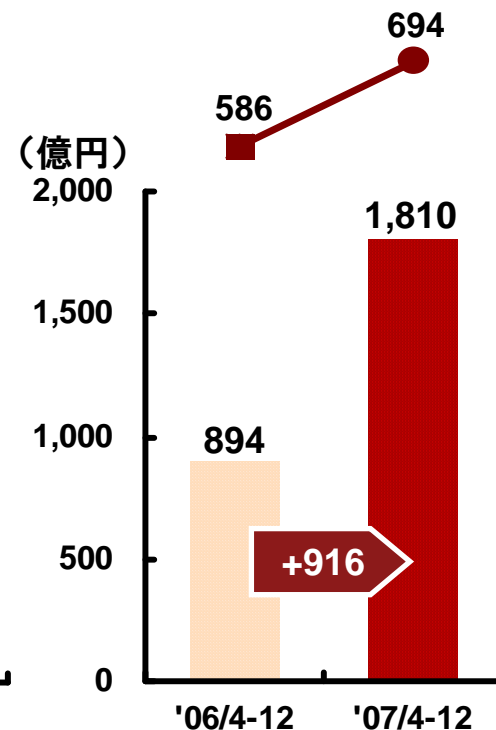
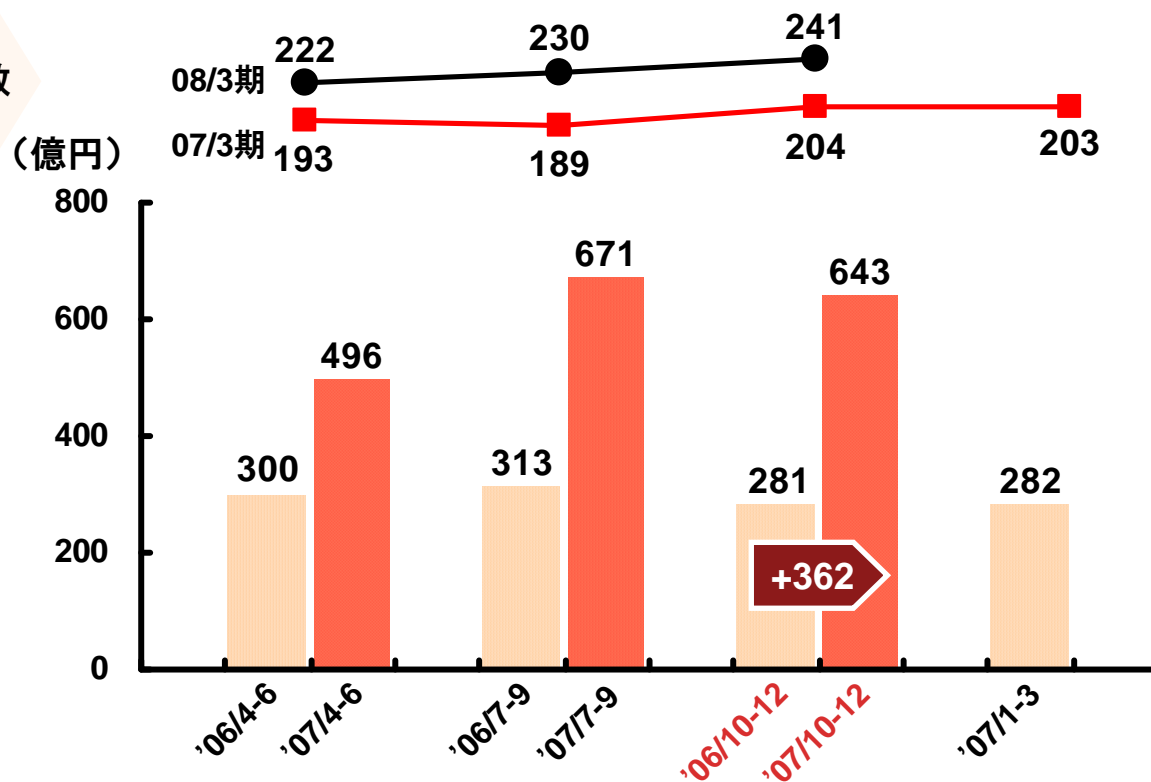
・ロシア・東欧諸国での販売台数増加が収益に貢献。

所在地別営業利益:アジア

四半期

9ヶ月累計

連結
販売台数
(千台)

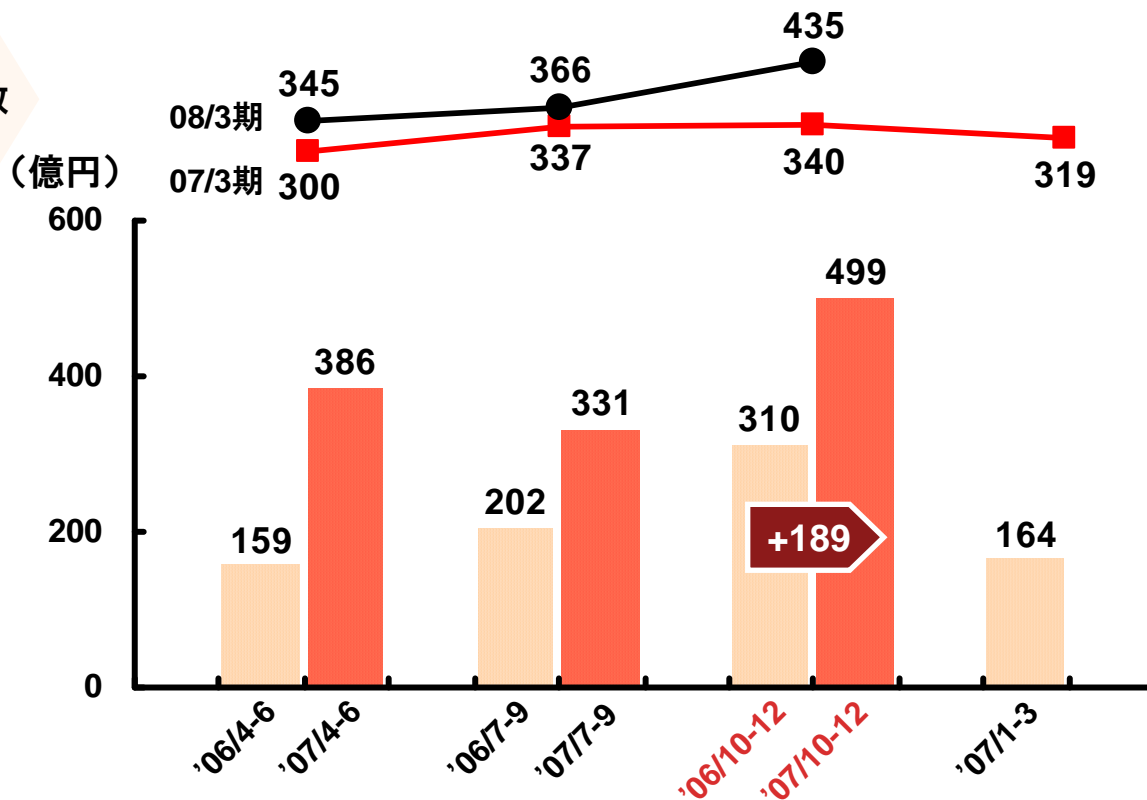


- ・旺盛な需要に応えたIMVの能増などにより大きく台数が増加。
- ・中国事業の好調な推移により収益が拡大。

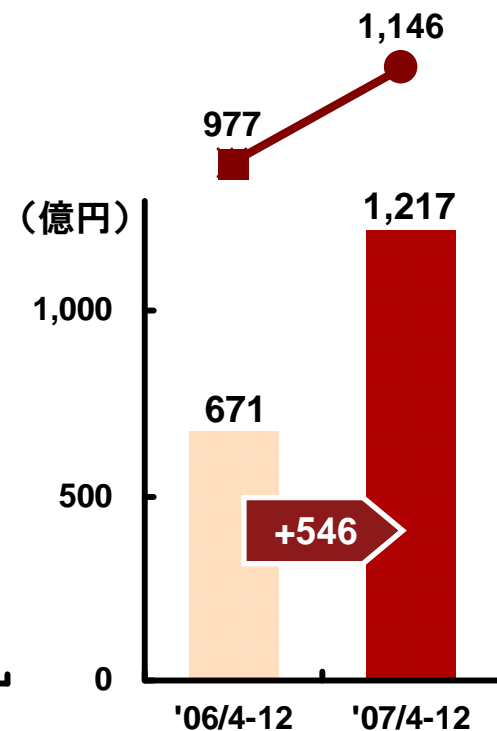
所在地別営業利益：その他地域 (中南米・オセアニア アフリカなど) 14

四半期

連結
販売台数
(千台)



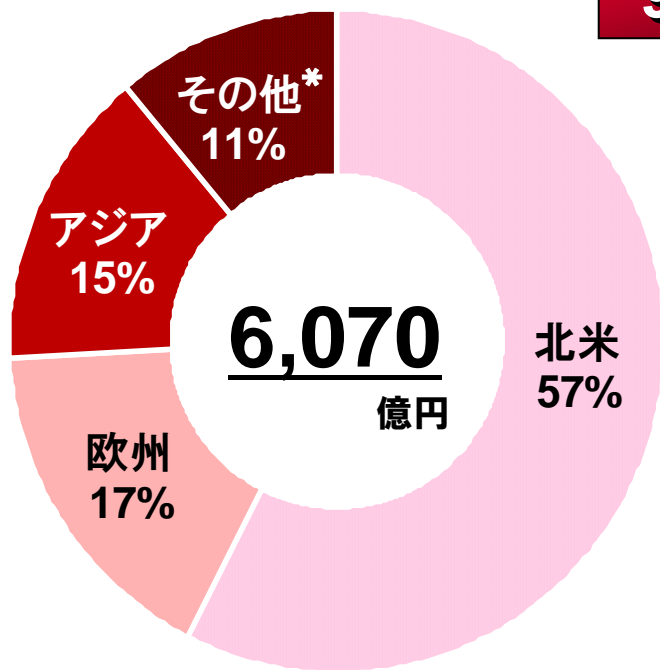
9ヶ月累計



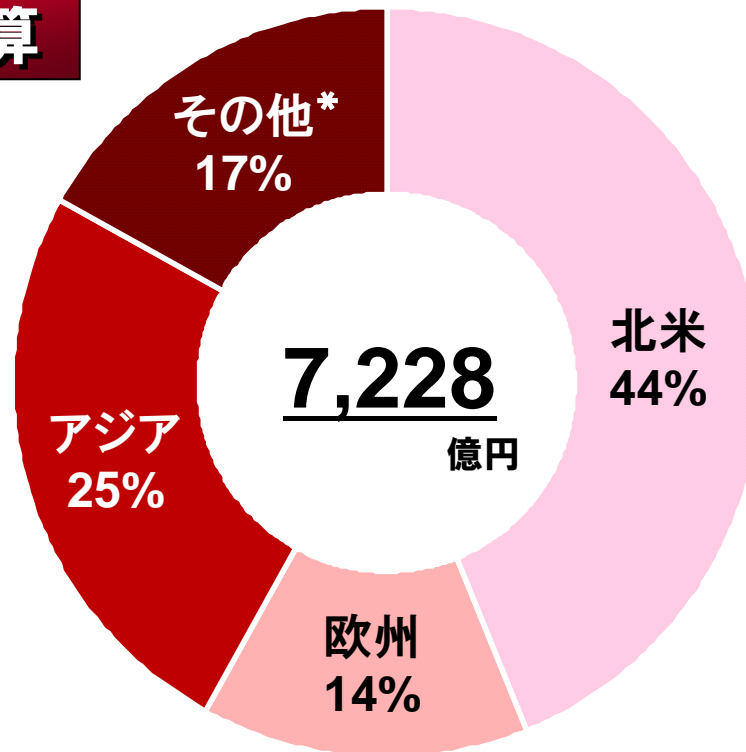
- ・全ての地域で販売台数が増加。
- ・中南米のIMV、豪州カムリの好調な販売。

海外所在地別営業利益構成

9ヶ月通算



'06/4-12



'07/4-12

*その他：中南米、オセアニア、アフリカなど

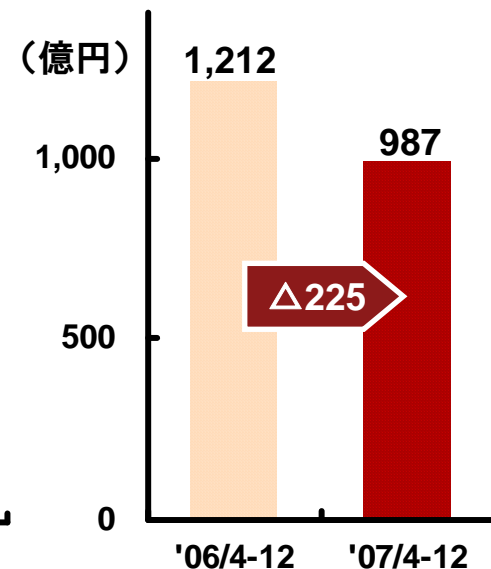
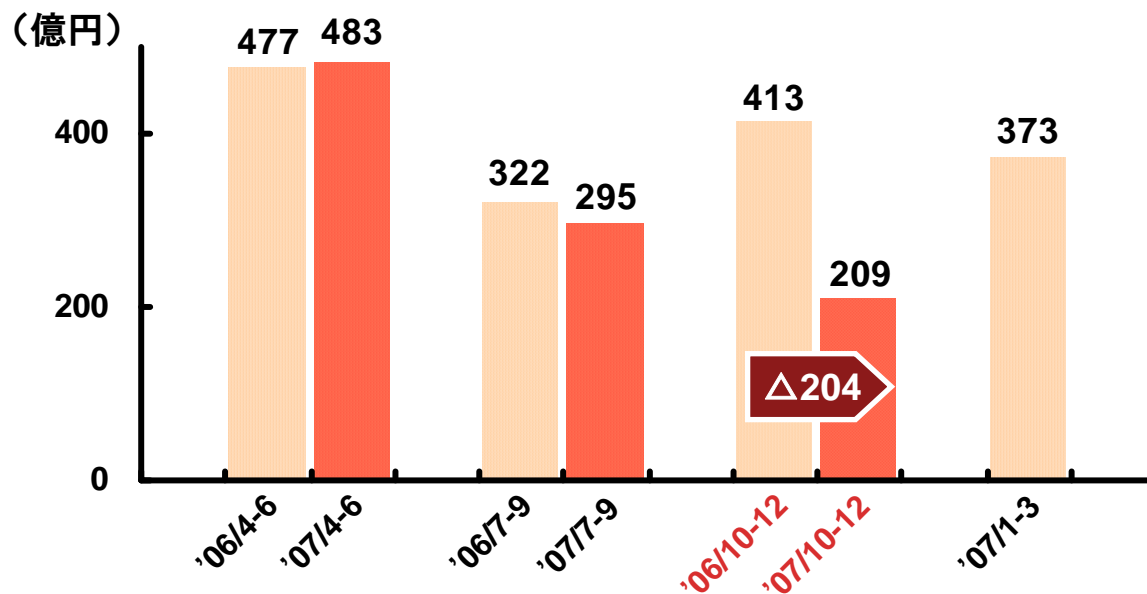
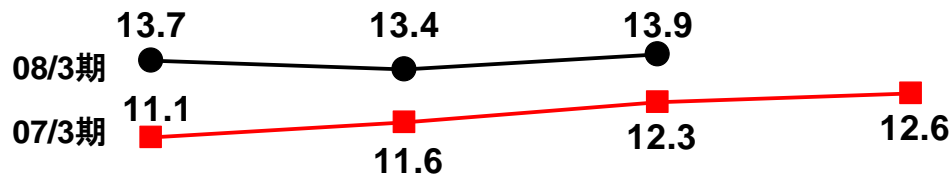
・成長市場における収益拡大により、バランスのよい収益構造を確立。

事業別営業利益：金融

四半期

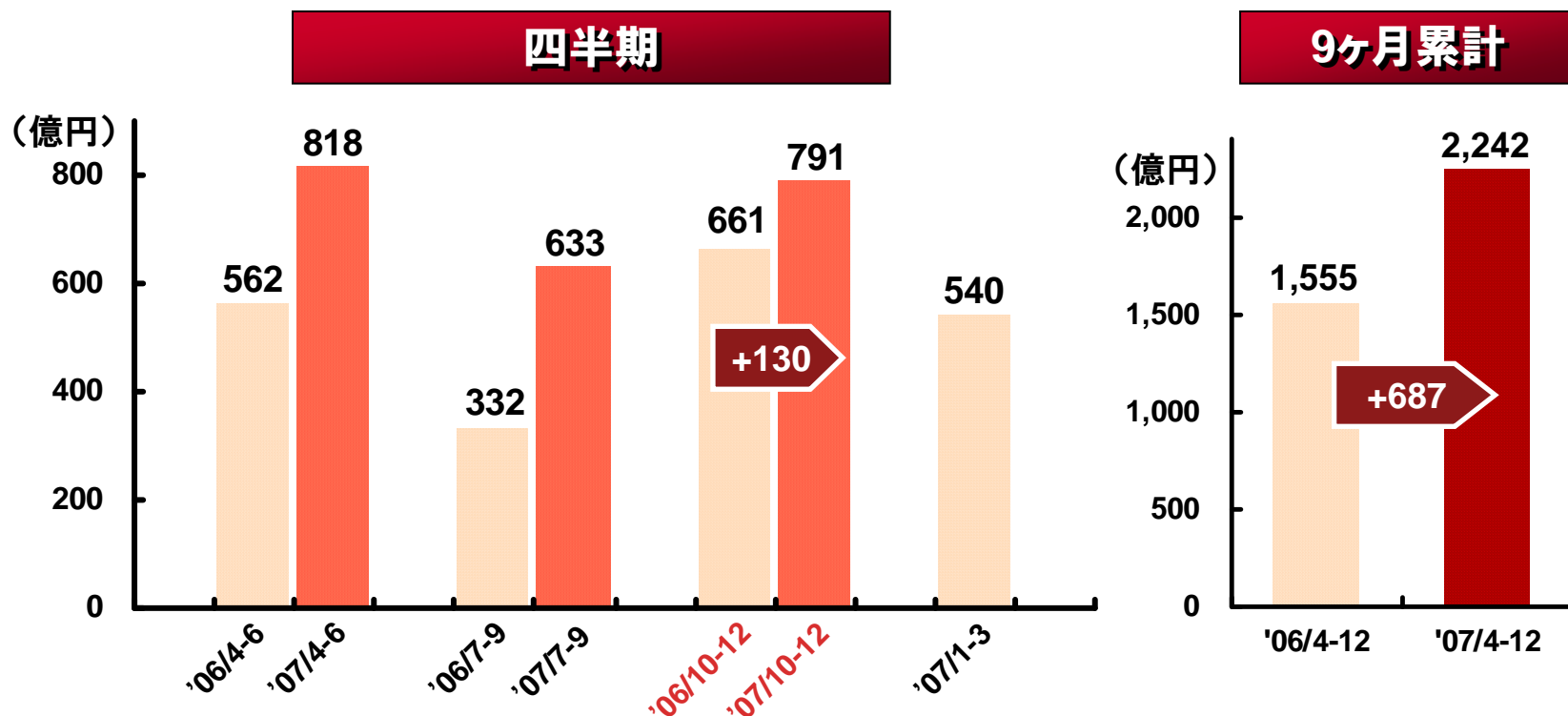
9ヶ月累計

融資残高
(兆円)



- ・会計上の評価損益(金利スワップ評価損益)の影響: $\Delta 126$ 億円
- ・従来以上の与信管理や回収体制の強化を実行。

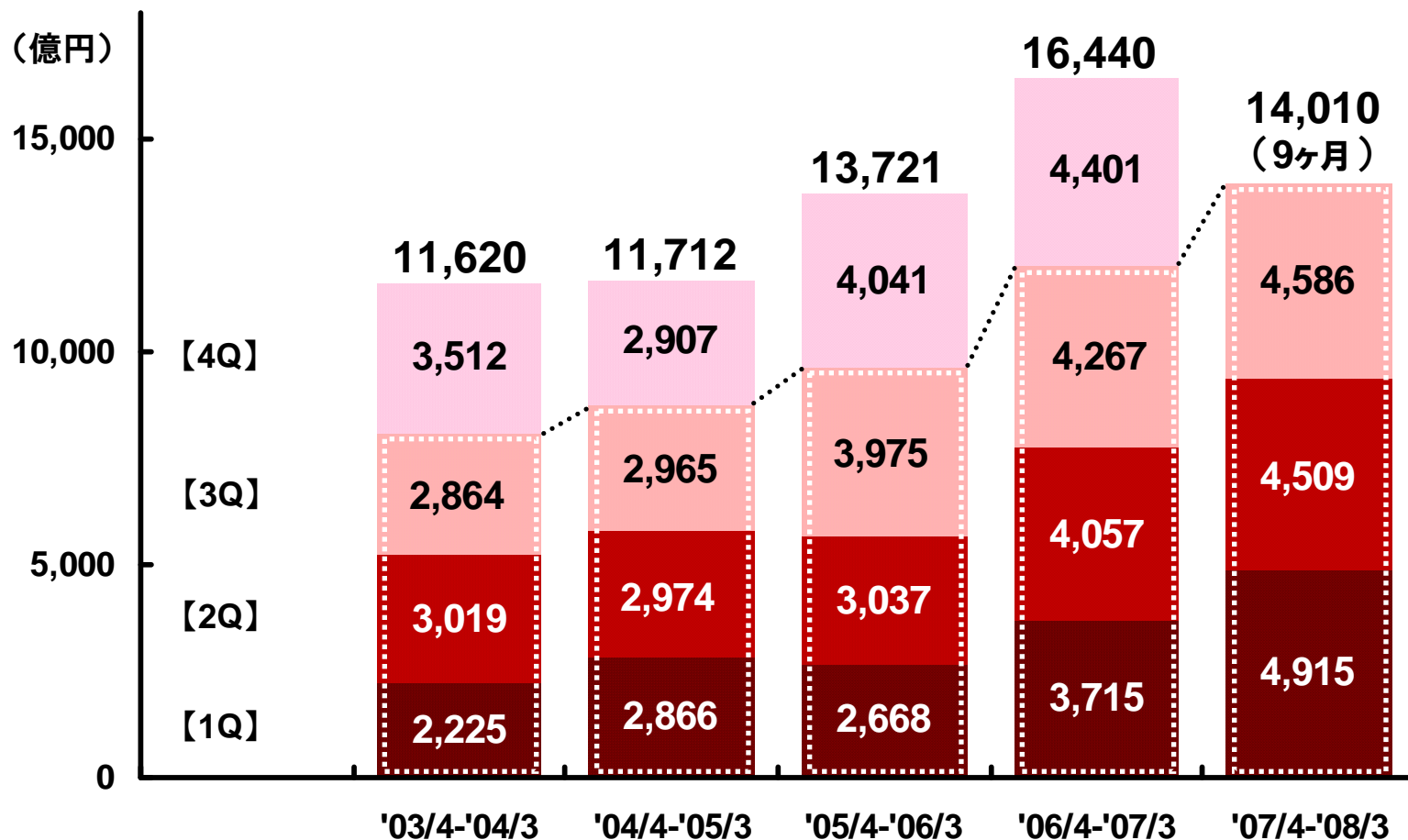
持分法投資損益



内、中国 (億円)	当期:	147	157	166	—	470
	前期:	45	△11	65	142	99

・中国合弁事業体・国内グループ会社を中心に、好調に推移。

当期純利益の着実な成長



・持分法投資損益の拡大に伴い、当期純利益は大幅に成長。

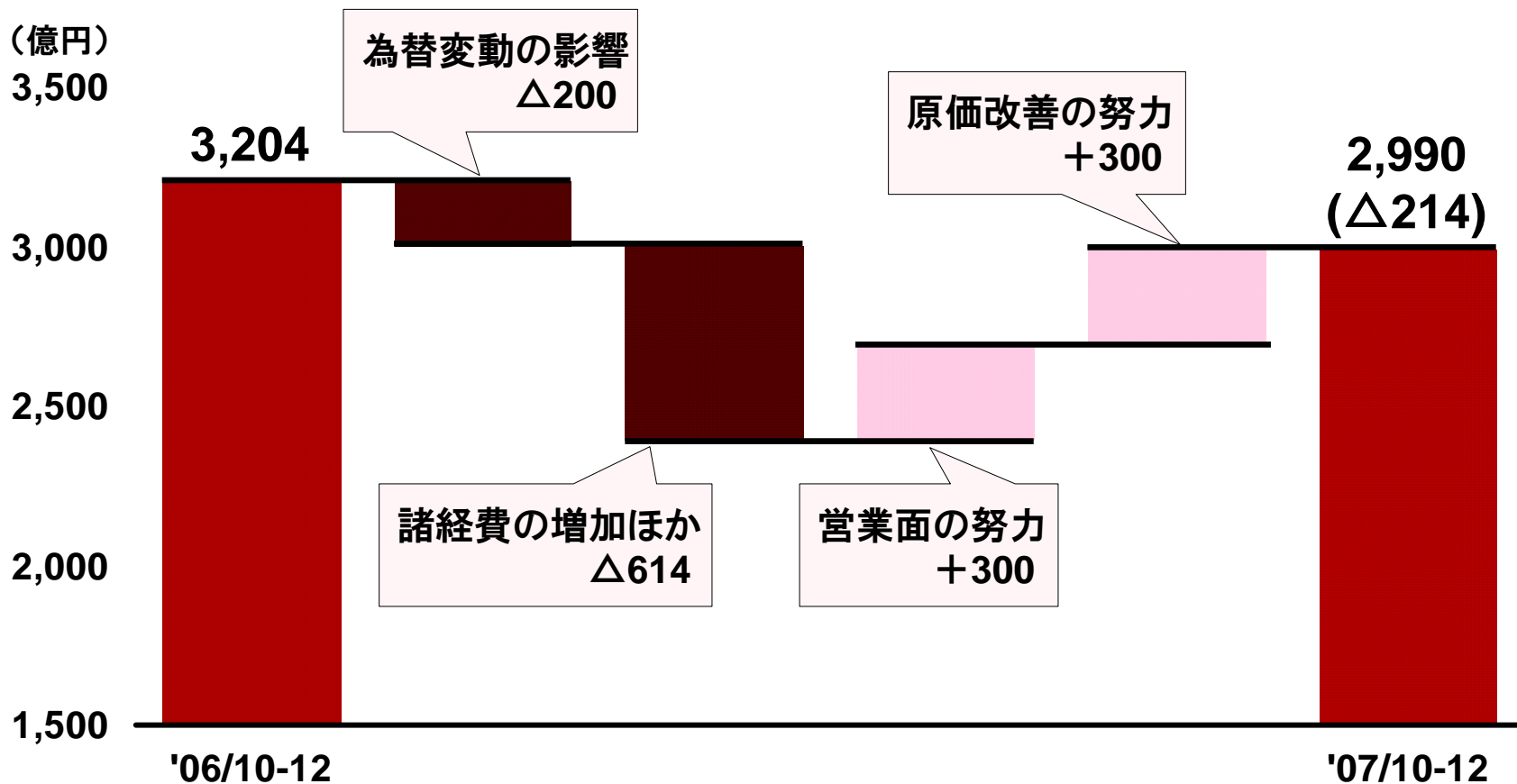
单独決算要約(日本会計基準)

19

(単位:億円)

	当第3四半期 ('07/10-12)	前年同期 ('06/10-12)	増 減	
売上高	32,384	30,361	2,023	6.7%
営業利益	2,990	3,204	△214	△6.7%
経常利益	4,987	4,830	157	3.3%
当期純利益	3,751	3,338	413	12.4%

単独営業利益増減要因

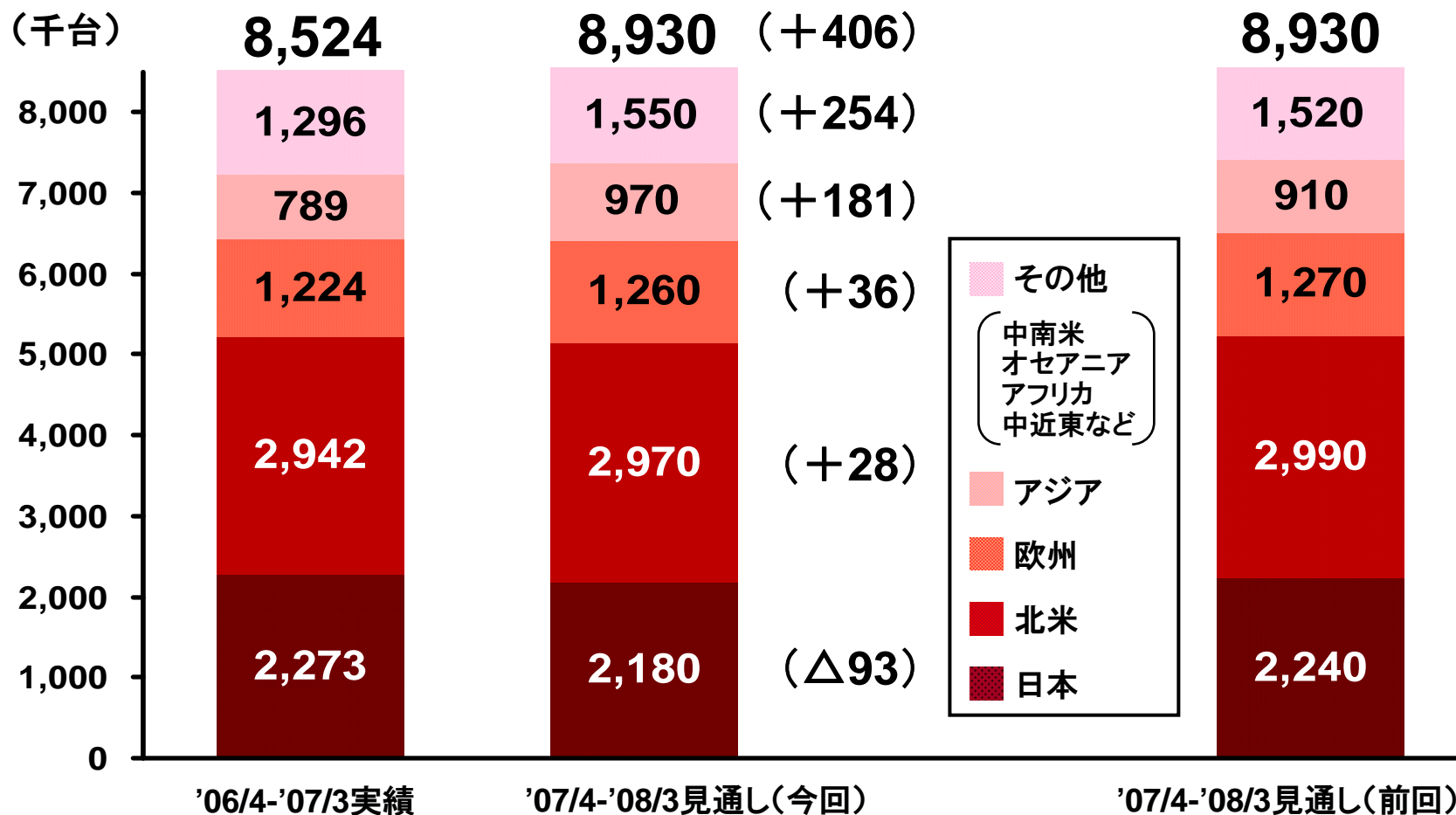


<諸経費の増加ほか 内訳>

研究開発費の増加 △111
 減価償却費および
 設備関連費用 39
 労務費の増加 △66

業容拡大による
 諸経費の増加 △476

通期見通し：連結販売台数



()内は'06/4-'07/3実績からの増減

通期見通し: 連結決算

22

(単位: 億円)

	当期見通し ('07/4-'08/3)	前年実績 ('06/4-'07/3)	増 減	
売上高	255,000	239,480	15,520	6.5%
営業利益	23,000	22,386	614	2.7%
税金等調整前 当期純利益	24,500	23,825	675	2.8%
当期純利益	17,000	16,440	560	3.4%
為替レート	ドル 114円 ユーロ 161円	117円 150円	3円の円高 11円の円安	

通期見通し: 単独決算(日本基準)

23

(単位: 億円)

	当期見通し ('07/4-'08/3)	前年実績 ('06/4-'07/3)	増 減	
売上高	120,000	115,718	4,282	3.7%
営業利益	11,000	11,509	△509	△4.4%
経常利益	15,900	15,551	349	2.2%
当期純利益	11,300	10,601	699	6.6%

通期見通し：設備投資、減価償却費、研究開発費

24

(単位：億円)

	設備投資	減価償却費	研究開発費
連結計	15,000 (+174)	10,200 (+730)	9,400 (+493)
日本	8,000 (△153)	6,300 (+375)	
北米	4,000 (+807)	1,900 (+247)	
欧州	1,100 (△97)	900 (+5)	
アジア	1,100 (△316)	650 (+31)	
その他	800 (△67)	450 (+72)	

()内は'06/4-'07/3実績からの増減

TOYOTA

通期見通し：台数等(トヨタ・レクサス)

25

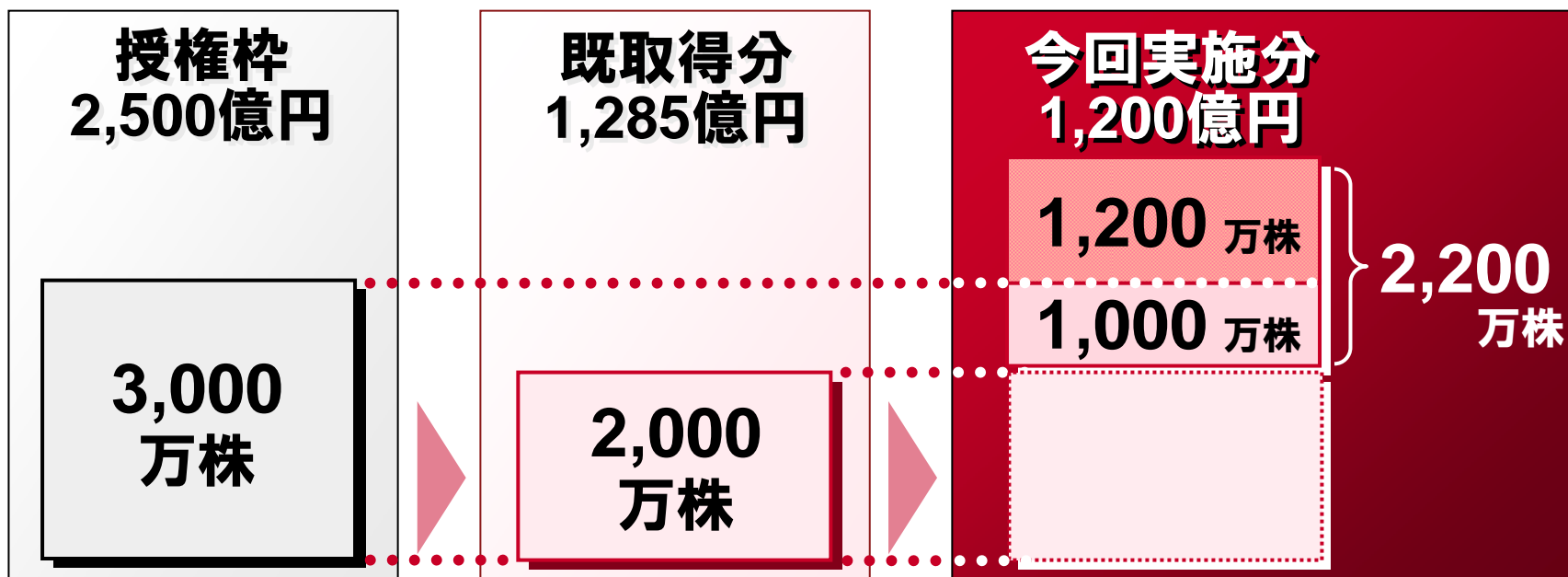
		当期見通し ('07/4-'08/3)	前期実績 ('06/4-'07/3)
生産	国内	4,270 千台	4,185 千台
	海外	4,440	3,939
	合計	8,710	8,124
国内販売		1,610	1,659
輸出		2,710	2,597
海外現地販売		6,960	6,443
住宅		4,700 戸	5,001 戸

■自己株式の取得

2007年総会授権枠の株式数を超えて取得

残存授権枠: 1,000万株
追加取得分: 1,200万株

▶ 上限 2,200万株
(金額では1,200億円)



■金庫株の消却

資本効率向上を明確化

▶ 1億6,200万株の金庫株を消却



2008年3月期 第3四半期 決算説明会



トヨタ自動車株式会社
2008年2月5日